

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	岡山かなりや学園						公表日	令和7年 3月 10日	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	96%	4%	0%	0%	年齢が上がるにつれ、運動発達に差が出てきて、子どもが踏まれないかヒヤヒヤすることはある。個別・グループ療育に分けて、子どもが療育を受けやすいスペースが確保されている。	今後も危険のないように、部屋の大きさや環境整備に配慮していきます。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	95%	5%	0%	0%	多いと思うくらいで、少し目を離しても先生に子どもを見てもらえるので安心。	法令で定められた職員数は確保していますが、合同グループや行事などでも適切な職員配置になるよう、心がけます。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	93%	4%	2%	2%	視覚でもわかりやすいような環境になっている。部屋のプレートがわかりやすい。	聞こえに対する配慮だけでなく、全体発達を促す療育を心がけていきます。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	93%	5%	2%	0%	子ども用トイレが汚れたままの時間がある。トイレがいつも汚れている。子どもたちが大きくなると、少し狭いと感じる。観察室も狭い。気持ちよい。	ご意見を職員で共有し、清潔な空間になるように気をつけていきます。観察室が狭い場合には、モニターを設置した別室を準備するようにします。	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	91%	7%	2%	0%	子どもの特性にいつも向き合い、工夫して療育にあたってくれている。いつも良く見てくれている。先生によると思う。いつも大変な状態になっても、ゆっくり対応してもらっている。療育後、今回の目的やねらいを説明してもらっている。	専門性のある支援が行えるよう、療育担当職員の研修を充実させていきます。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	89%	5%	0%	5%			
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	96%	2%	0%	2%	子どもに合ったプログラムを計画してもらっていると思う。定期的に子どもの様子を確認し、親のニーズもふまえながら計画が作成されていると思う。	今後も保護者の方々からニーズを聞き取り、個別支援計画に反映させていきます。	
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	88%	9%	0%	4%	短期、長期の目標をふまえて、細かく支援内容が設定されている。本人の状況に合わせて支援を行ってもらっている。家族支援はあまり感じられない。	療育担当、児童発達支援管理責任者、園長が話し合い、一人一人に合った個別支援計画を作成しています。「家族支援」「移行支援」についても、「支援内容」のところで具体的に伝えられるようにしていきます。	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	95%	5%	0%	0%			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	88%	7%	2%	4%	季節ごとの遊びや歌などが違うため、楽しめている。季節の行事に合わせたプログラムを行ってもらえ、子どもが楽しみながら取り組んでいる。発表など積極的な子からばかりになるので工夫して欲しい。慣れてきたな、飽きてきたかなと思うタイミングで新しい活動が更新されて、いつも刺激がある。誕生日カードの作成は負担に感じる。	繰り返しの活動のなかでことばが定着する場合もありますが、いろいろな経験を通してことばを育てるよう心がけます。	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	51%	18%	11%	21%	保育園支援、連携を図ってもらっている。子ども園、他の療育先の先生が一同に集まる機会があり、共有できて良かった。園内の子どもたちとのイベントのみ。	岡山かなりや学園と地域の交流はできていませんが、園児さんはそれぞれの地域の園や事業所に通われているため、関係機関との連携は行っています。	
12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	88%	9%	0%	4%	入園する前にもう少し詳しく地域で必要な手続きについて教えて欲しかった。	もっと丁寧な説明を心がけます。		

利用児童数 81名 (79家族)

回収数 57名 (72%)

保 護 者 へ の 説 明 等	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	98%	2%	0%	0%	毎回詳しく説明を受け、その子にあった助言をしてもらっている。	できるだけ具体的に例を示しながら、説明するようにしていきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	96%	2%	0%	2%	子どもも親も刺激になって、ありがたい。定期的に研修会が行われ、日常の支援に役立てていると思う。	今後も様々な内容の研修会等を企画していきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	95%	4%	2%	0%	毎療育後に、療育についてや普段の様子について気になることを確認する機会がある。	親子通園なので、いつでも保護者の方々と担任と話をする時間は持てます。お子さんの様子を共通理解できるように、何でも教えてください。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	89%	9%	2%	0%	月に一度の個別療育ありがたい。子育ての悩みやきょうだいの様子も話しを聞いてもらっている。分からないことも質問すると適切に答えてくれる。	園での短い時間だけでは、療育の効果はあがりません。ご家庭で何をすれば良いか、お伝えするようにしています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	93%	5%	2%	0%	年齢に合わせ、メリハリを付け支援してもらっている。先生によると思う。担当の先生はもちろん、他の先生や園長先生も話しを聞いてくれる。	お子さん、保護者のみなさまへの配慮が足りていないこともあるかと思えます。気になることがありましたら、遠慮なくお伝えください。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	74%	12%	0%	14%	保護者同士や子どもたちの交流は、何度かあった方がよい。きょうだい同士の交流まではできていない。外部講師の研修会に参加した際、その道のプロの話は聞けたが、難聴についてはあまり関わりがなさそうで、かなりや以外でも聞けそうな話だなと思った研修があった。療育だけでは他の親たちと深く話せないで、月1回座談会のようなものを開催してほしい。	定期的な交流会などの企画を検討していきます。保護者会主催の行事などについても、ぜひご意見をお聞かせください。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	93%	4%	2%	2%		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	91%	4%	2%	4%	電話だけでなく、メールで連絡できて助かっている。	仕事などの関係で通常来園が難しい保護者の方々と、定期的に連絡をとれるよう工夫していきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	84%	5%	0%	11%		ホームページに療育や行事の様子を載せていますので、時間があるときに見てみてください。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	95%	2%	0%	4%	そういう機会がない。		
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	89%	5%	0%	5%	訓練に参加できない場合に、避難経路を知っておきたい。	毎月1回の避難訓練では、参加されていない方もいらっしゃいます。開始式には全員に避難経路を確認していただき、できるだけ多くの方に訓練を経験してもらえよう計画します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	98%	0%	0%	2%		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	93%	0%	0%	7%		
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	74%	5%	0%	21%	事故やけがをしたことがない。危険な行動は指摘し注意をもらっている。	お子さんだけの単独通園ではないため、事故等が発生した際には必ず保護者のどなたかがついておられると思います。
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	96%	2%	0%	2%	家にいるよりも楽しんでいると感じることも多く、毎回楽しみに通園している。第2の家のように「素の自分」を出していると思うくらい安心できる場所だと思う。先生方や環境、お友だちにも慣れて、安心して過すことができている。	安心感をもって通園できるよう、環境や療育の内容など、検討を重ねていきます。

満足度	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	84%	11%	0%	5%	かなりやへ通うことは嫌がっているが、友だちとの交流は楽しんでいる。いろいろな歌や手遊び、ままごとなど、楽しみにしている。かなりやに持って行くカバンを見て、にこにこしている。小さい頃は状況を理解することが難しく、通うのをためらう時もあったが、年々理解していくことができ、楽しく通うことができている。毎回楽しみにしており、終わっても帰りがたがらない。	楽しくことばが学べるような活動を工夫します。大きくなると嫌なことにも我慢して取り組む姿勢も育てていきたいと考えています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	89%	9%	0%	2%	先生方が皆親身で楽しい遊びも多く、上手に関わってもらっている。4月からぐんと成長している。先生方にとても良く見てもらい、子どもが楽しんで療育を受けることができていると思う。月曜日の療育は年間約10日程度少ないので、土曜日などに振替をしてほしい。療育の日以外にも補聴器のことで対応してもらえてありがたい。子どものわがままが通っている場面が多く見られ、療育がすまない。子どものいいなりにならないでほしい。	担任が聴力検査や補聴器の調整ができるところは、当園の強みです。機器の故障や聞こえ方の変化を感じられた場合には、すぐに教えてください。月曜祝日について、職員の働き方の関係で、土曜日の振替療育は難しいのですが、他の曜日への振替は相談させていただきます。